

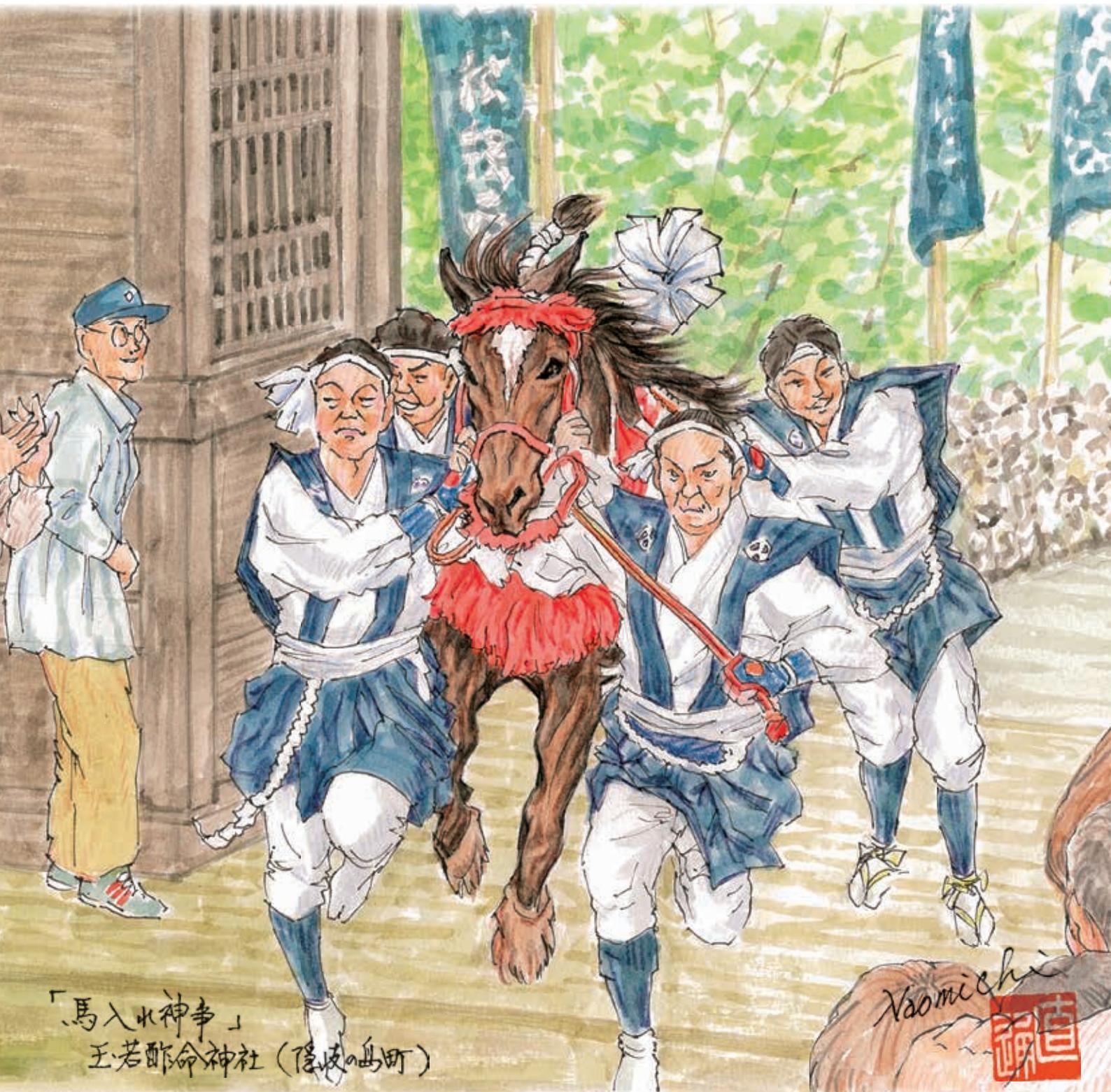
2019

5

May Vol.38

JALしまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「隠岐の島町 繁殖牛」 隠岐地区本部



「馬入れ神事」
玉若酢命神社（隠岐の島町）



JALしまね やすぎ地区本部版



隠岐地域では和牛の生産を重点的に支援しており、県全体の頭数が減っている中、町内では増頭。数年前までは米の出荷額が1番だったが、現在では和牛の販売額が倍になるほど盛んになっている。平成23年頃からは地元の建設会社が畜産事業に参入し繁殖牛が増加。全国各地から隠岐の元気な子牛を求めて買い手が集まり、町内全体で年間350頭前後の子牛を出荷している。5、6年前からは遠く茨城県などからも市場に訪れる企業があり、高値で取引。若い就農者をはじめ町内を挙げて増頭を図っている。本日紹介する就農者は町内の畜産業を長きにわたって担うこと期待される30代です。

島根には誇れる農産品がたっくさん!

島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

隠岐の島町 繁殖牛

5月は、隠岐地区本部。隠岐の島町で、繁殖農家として肉用向けの子牛生産に取り組む、都万地区の野津賢三郎さん、田中修司さん親子のほか、町内における畜産業の現状を隠岐地区本部の広兼経済部長に伺ってきました。



強健な親牛から生まれる子牛が高い評価を受けている。



田中さんの牛舎と運動場。右が生産拡大を見据え、JAの支援を受け新設された牛舎。



様々な想いを胸に、親子二人三脚で。
素敵な田中さん親子。



お二人の愛情とたゆまぬ努力が元気な子牛を育てているのだと確信しました。

遺志を受け継ぎ、親子2人3脚で

お産の立会いは夜中にも

とても明るく気さくな田中さんと母の美砂子さん。祖父が数頭の繁殖牛を飼育しており、他界した兄と繁殖農家として經營を拡大することが夢でした。その遺志を引き継ぎ、田中さんと母の2人で繁殖牛を徐々に増やしています。現在は32頭の繁殖牛があり、子牛を年に20頭余り出荷しています。

とても明るく気さくな田中さんと母の美砂子さん。祖父が数頭の繁殖牛を飼育しており、他界した兄と繁殖農家として經營を拡大することが夢でした。その遺志を引き継ぎ、田中さんと母の2人で繁殖牛を徐々に増やしています。現在は32頭の繁殖牛があり、子牛を年に20頭余り出荷しています。人と一緒に牛舎を離れると免疫力が強くなるので牛の性格を見極めながらたくさん乳を飲ませるよう心掛けています。また牧草を育てていますが、雨に当てずに全量収穫しなければならないほか、昨年は天氣の関係で2番草が取れず、止むを得ず牧草を購入。頭数も増えたことにより、餌のコストも増加しています。

小さくても足腰の強い元気な牛。ありがとうの気持ちで



放牧で育つ強健な親牛から生まれる子牛は、風邪や下痢などの病気に強く、将来的に肉用牛として立派に育つと評判の隠岐の子牛。母の美砂子さんは牛を出荷する時にお神酒をかけて「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れません。

レンズを向けると寄ってきてくれる、元気で人懐っこい母牛たちも、とても印象的でした。



修司さんは感謝の気持ちとともに、兄と夢を描いた法人化を見据え50～60頭を飼育する計画を進めています。

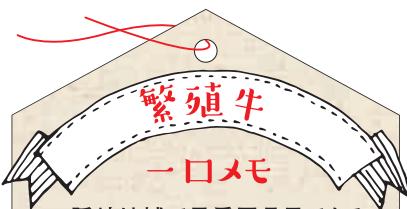
「牛突き」との二頭流



優しさ溢れるお人柄に、「二頭流」の先にある成功が見えた気がしました。

365日の飼育に課題

一人で繁殖牛9頭を飼育している野津さん。冬場以外は種付けされ受胎確認ができた繁殖牛を公共牧野に放ち、生まれた子牛は飼料を食べさせてから授乳するなど、腹づくりを徹底。1頭当たりは決して大きいほうではないが、牛の将来性を見込んで、キロ単価に換算すると高価格で取引されている。



隠岐地域で最重要品目である和牛の出荷。島前・島後の4町村で盛んに生産を進めており、隠岐の島町は出荷額で知夫村を抜き、西ノ島町に次いで2番目の出荷額まで拡大している。各4町村で開いている家畜市場には茨城県から長野県、福岡県等から企業数十社・個人など全国各地から子牛を買いに訪れ、活況している。放牧を取り入れ、生まれた子牛は飼料を食べさせてから授乳するなど、腹づくりを徹底。1頭当たりは決して大きいほうではないが、牛の将来性を見込んで、キロ単価に換算すると高価格で取引されている。



手探りながら、様々なことを前向きに考え、繁殖に携わる姿が真っ直ぐで、とても素敵でした。

広兼部長によると、冬場の粗飼料不足や自給飼料の確保のため、休耕田などを活用し稲発酵粗飼料（WCS）用の稲を町内で約40haほど栽培。そのうちの半分はJAで刈り取り、支援を続けています。また担い手確保のため、就農やすい環境作りにも着手。今後はヘルパー制度などの仕組みづくりなど前向きに検討しているところです。



JAの支援を受けて新設された牛舎。飼育環境を考え、様々な工夫が施されていました。

れば、と関係機関に要望しています。今後は現在の9頭から15頭まで増やしていく計画で、牛舎をJAの農業振興支援事業など受けて新たに1棟を建設。約800年前、後鳥羽上皇をお慰めするために始まつたとされる「隠岐牛突き」の継承を続けながら元気な子牛を生産しています。

農者の確保の両輪を回し、隠岐の畜産振興につなげていきたいと熱くお話をいただきました。



雲南地区本部 青空市ぶなの里



店内にはとれたての農産物などが並び、取材で訪れた日も地元の生産者さんが朝収穫したばかりの肉厚な原木シイタケを並べていた。生産者と直接会話して、おすすめの食べ方を教えてもらえるのも産直の魅力だ。

同直売所には出荷会員の顔写真が並べられているが、出荷会員数は増加していると本田啓子店長は話す。ぶなの里の戸田雅之会長が、周辺の生産者やインターンの新規就農者へ声を掛け出荷を促したことでの、以前は70人程度だった会員も今では102人が登録するまでになつた。その結

「道の駅頓原」に隣接する「青空市ぶなの里」。その歴史は、地元農家の女性グループが中心となつてテントで農産物の販売を開始したことから始まり、今年の3月には開設25周年を迎えた。

店内にはとれたての農産物などが並び、取材で訪れた日も地元の生産者さんが朝収穫したばかりの肉厚な原木シイタケを並べていた。生産者と直接会話して、おすすめの食べ方を教えてもらえるのも産直の魅力だ。

同直売所には出荷会員の顔写真が並べられているが、出荷会員数は増加していると本田啓子店長は話す。ぶなの里の戸田雅之会長が、周辺の生産者やインターンの新規就農者へ声を掛け出荷を促したことでの、以前は70人程度だった会員も今では102人が登録するまでになつた。その結



「目指すのは
顔が見える直売所！」
と話す本田店長

所在地：島根県飯石郡飯南町花栗48 道の駅とんがら隣
営業時間：5~10月 8:00~17:30
11~12月 8:00~17:00
1~2月 9:00~16:00
3~4月 8:00~17:00
定休日：年末年始
TEL: 0854-72-1530



産直へようこそ!!

島根県内の産直店舗を紹介します。



飯南町を走る国道54号線沿いの「道の駅頓原」に隣接する「青空市ぶなの里」。その歴史は、地元農家の女性グループが中心となつてテントで農産物の販売を開始したことから始まり、今年の3月には開設25周年を迎えた。



店内には出荷会員の皆さん
の顔写真がズラリ

果ぶなの里は、一般的には出荷量が減少しがちになる冬場をはじめ、1年を通して新鮮な農産物が安定して売り場に並ぶ直売所となつた。「今でも定期的に新しい写真を追加するんですよ」と本田店長は笑う。

5月からは常連客にはおなじみの苗物が売り場に並ぶ。標高が高く昼夜の寒暖差が激しい当地で育つ野菜苗は、丈夫で多収量だと評判だ。苗物は同産直で一番の売り上げを誇り、松江や出雲などはもちろん広島から多くの人が上質の苗を求めて訪れる。

そのほかには、地元で採れた食材で作られる豆腐、漬物、味噌、お餅などここでしか買えない逸品もたくさん。手作りの手芸品コーナーも充実していて、「ここのお店は楽しいね」と来店者に好評だ。また季節ごとに、山菜の天ぷらやせんざいなどを販売するイベントも開催される。



J Aしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



J Aしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「J Aしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

山下勇人さんは3年前に大阪市から安来市にリターンし、平成30年9月に安来市の特産であるイチゴの栽培を開始しました。現在、経営面積は7アールで、土耕栽培により「紅ほっぺ」を生産しています。

パイプハウスや高設ベンチなどの施設は、国・県の補助事業とJ Aしまね農業振興支援事業、やすぎ地区本部が整備した新規就農者育成支援リースハウスを活用しています。

今シーズンが初めての出荷ですが、「生産量、質ともに上々」と順調な出足に笑顔がこぼれます。

山下さんは、「J Aに支援してもらい、初期投資が軽減できてたいへん助かっています。今後、計画的に経営面積を拡大し、安来市の特産品であるイチゴ生産の担い手としてがんばっていこうと思います」と話してくださいました。

安来市 山下 勇人さん



一所懸命 青年連盟



蓬莱菜体验を行う児童、盟友

また、農業を次世代へ引き継ぐべく、島根県立農林大学校の学生との交流も昨年度より実施しており、大田市への就農の相談や農青連への加入を促進していく活動も行いました。

今後もポリシーブックを活用し、青年連盟の活動をさらにPRして盟友を拡大していきます。

※ポリシーブックとはJ A青年組織の活動指針でもあり、政策提言集でもある、青年組織の活動の核となるものです。

J Aしまね石見銀山青年連盟

J Aしまね石見銀山青年連盟は、大田市管内の青年農業者等35名で構成されています。

農業を守り発展させる活動として、毎年11月に開催されるJ Aふれあい祭でのポン菓子加工・販売は好評で、市内の保育園でのポン菓子加工実演も行っています。その他、食農教育活動として、J A女性部と連携した食農料理体験事業「家族と一緒におおだ産 とって！つくって！たべよう！」も平成28年より、継続実施しています。



石見銀山青年連盟のFacebookも是非ご覧下さい！



雲 南

春休みにみんなで料理 災害時に役立つ調理法学ぶ

J Aしまね雲南女性部大東支部のメンバーが組織する「うしお料理クラブ」は4月2日、雲南省大東町の海潮交流センターで、地元の児童を対象とした春休みクッキングを開催し約30人が参加しました。

メニューは家の光協会が発行している「家の光」に掲載された料理の他に、耐熱包装食袋を使ったカレーやピラフ、プリンなどを作りました。耐熱包装食袋を使った調理法は、袋の中で味付けできたり、1つの鍋で複数回調理できたりするため水が貴重となる災害時にも役立ちます。

同クラブの富山邑子代表は「子ども達が防災への意識を高めるきっかけになればうれしい」と狙いを話し、参加した児童は「袋で料理できるなんてびっくりした。プリンが好きだから家でも作ってみたい」と笑顔で話しました。



クラブのスタッフから指導を受けながらプリンを作る児童

隱 岐

芝桜が満開

隱岐の島町飯田地区において、地域住民のボランティア活動により定植された芝桜が4月中旬には満開となり見頃となった。(活動詳細はしまねびより10月号のトピックスにて紹介) 今では、地域の方の目を楽しませているだけでなく、他の地域からも花を見に来る人も多い。地域活動に参加した1人は、「苦労して作業したことが実を結び、鮮やかなピンク色の花に彩られた群生を見てやって良かったと思う。地域の方々と酒を酌み交わしながら花見をすることが楽しみ」と語った。

この活動支援として、JAしまねの地域貢献・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂いていますが、引き続き地域貢献のため、地域の活動を応援していきたい。



くにびき

八束学園でマグカップ寄贈 ～学園生活の思い出に～

八束支店運営委員会(池田至郎委員長)は3月20日、松江市八束町の市立義務教育学校八束学園を訪れ、6年生42名に「オリジナルマグカップ」を寄贈しました。

同委員会は、地域貢献の一環として2013年度から、同学園の6年生を対象にオリジナルマグカップの製作と寄贈を行っています。

この日寄贈したマグカップは、2月27日に児童自身が描いた絵や持ち寄ったシールなどを貼っていき、焼付けを完了させたもの。

当日は、同委員会の事務局長を務める池田久夫支店長が「マグカップをいつまでも大事に使ってください。これからも一緒によりよい地域をつくっていきましょう」と挨拶。その後、先生が個性溢れるマグカップを児童一人ひとりに手渡しました。

早速、箱からマグカップを取り出した児童たちは、出来栄えに笑顔を見せながら「思い出がひとつ増えてよかったです」「優しく丁寧に教えていただいたおかげで、上手にできた」と話しました。



やすぎ

家の光介護予防講座スタート!

やすぎ地区本部は赤江支店で4月12日、2019年度家の光介護予防講座を開催しました。同講座はJA島根厚生連の職員による健康体操教室や雑誌『家の光』を活用した講座を毎月1回開催しており、昨年度から引き続き参加される方に加え、今回新たに参加される方も含め計34名の応募がありました。

第1回目となる今回は24名が参加し、まずは自分の身体について数値で知ってもらうため、身長体重や骨密度、歩くスピードなどを測定しました。また講義では、それぞれの数値の説明や「立つ」「歩く」といった移動機能が低下した状態のロコモティブシンдромについてなど、運動することの大切さを学びました。最後に椅子に座りながらできるエクササイズを行い、参加者は「皆さんと一緒に運動するのは楽しいです」と話されました。



斐川

チューリップ20万本
咲き誇る！

4月13日、14日の両日、出雲市斐川町今在家で「花のまち出雲」を象徴するチューリップ祭りが開かれました。今年は60アールの園場に20種類のチューリップ約20万本が咲き誇り、満開の見頃を迎えたチューリップを目当てに、町内外から訪れた多くの家族でぎわいました。来場者は「毎年楽しみにしている。色とりどりのチューリップを見る事で春を感じられる」と話し、会場では生産者や地元有志による焼きそばやフランクフルトの販売、斐川地区本部も地元産青ネギをふんだんに使った「ねぎ焼き」のPRを行いました。満開のチューリップは4月中旬まで楽しむことができ、会場の目印として恒例のこいのぼりと、道路に面して置かれるチューリッププランターが来場者を出迎えます。



満開のチューリップ畠

石見銀山

JA女性部が清掃活動

J Aしまね石見銀山女性部（長久支部・久利支部・大田支部）が、4月2日に大田市長久町の地区本部周辺の美化活動を行い、12人が参加しました。

この活動は、J Aしまねの3地区本部（出雲地区本部、斐川地区本部、石見銀山地区本部）の女性部が、それぞれの地域で実施し、今年で4回目です。

当日は早朝の8時より部員が集まり、大田市に流れる三瓶川周辺のゴミ拾いを行い、山崎辰次地区本部長も参加しました。

森脇岸江女性部長は開始の挨拶で「地域がきれいになるようしっかりゴミを拾おう」と話しました。

また、久手支部、富山支部、川合支部も日にちは違うもののそれぞれの地域で美化活動を行いました。



ゴミ拾いをする女性部員

隱岐
どうぜん野だいこん祭りで
ニコニコおむすび大作戦！

4月20日、好天に恵まれた土曜日に、知夫村の玄関港・隱岐汽船フェリーターミナル駐車場周辺を会場に、「第28回野だいこん祭り」が盛大に開催されました。“野だいこん”とは、公共放牧地となっている赤ハゲ山の山頂一帯で薄紫色に咲き誇る“ハマダイコン”のことで、知夫の春を告げる祭り・島開きとして村民に定着したものです。

当地区本部は祭りには欠かせない出店コーナーの一角として参加し、定番である「しまね和牛」の販売と「みんなでやろう！ニコニコおむすび大作戦」と銘打った、海士町産の米と知夫村の食材をワンポイントしたおむすびを、参加者自身が握る企画を提供しました。

おむすびの具材は一般的な梅干や鮭等に加え、知夫村の山海漬や冬の代表的な海藻である神葉（ホンダワラ）の佃煮等、伝統的な食材を取り揃え、子供から年配者の方々が「大きいのがいい」「塩が効いたのがいい」などと楽しそうに具材を選び、各自2個ずつ握って食べました。途切れることがないくらい沢山の方の参加を頂き、有意義な春祭りとなりました。



出雲

恒例のラピタビアガーデン
今年もオープン

出雲地区本部は4月12日、恒例の「ラピタビアガーデン」をラピタ本店屋上で開始しました。小さなお子様からご年配の方まで幅広く楽しんでいただける交流の場として毎年開催しています。

初日は会社帰りの方を中心に約210人が来場。オープニングセレモニーでは、J Aしまね出雲女性部東部地区「だんごの会」のスコップ三味線や地元バンド「ジージーズ」の演奏、津軽三味線などが会場を盛り上げました。

ビアガーデンは、9月末まで毎日午後5時半から9時まで営業します。今年は5月末まで土・日・祝日を除き、300円プラスで焼肉食べ放題も企画しました。700席（雨天時は300席）を設け、バイキング方式で飲み放題、食べ放題となっています。季節に合わせた料理や楽しんでいただける企画、お得な企画を多数用意し、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ご予約・お問い合わせは生活部ブライダル課

Tel 0853-21-6063まで。

（お問い合わせ時間／9：30～20：00）

西いわみ

J Aしまね西いわみ女性部鎌手支部 総会開催そば打ちも体験

J Aしまね西いわみ女性部鎌手支部（支部長両見宣子）は4月8日、益田市西平原町の鎌手地区振興センターで平成30年度の通常総会を開きました。

平成30年度活動では「ほめられ酢」を使った料理教室や福祉施設へのおやつサービス提供の実施等を報告、平成31年度は「農の生け花」の展示など積極的な活動をしていく事を確認しました。

そば打ち講習では、講師に招いた地元在住の農業細川恒之氏から手打ちそばの作り方を教わりました。

生地のこね方や伸ばし方、力加減などを指導してもらい、打ちたてのそばを昼食として全員でいただきました。



本店

J Aしまね入組式 新たな力に期待

4月1日に松江市の島根JAビルで入組式を行い、今年度は49人の職員を新たに迎えることができました。

入組式では新入職員を代表して、雲南地区本部の石原宏樹職員が「JAしまねの職員という誇りをもち、信頼してもらえるよう力を出していきます」と決意表明しました。

同日より新入職員向け研修「JA島根ユースカレッジ新入職員課程」もスタートし、JA職員をはじめとしたJAグループ島根の新入職員合わせて62人が、約1年かけてJAの基礎知識や社会人としての心構え、JA職員として必要な基本的知識や実務を習得します。

竹下正幸組合長は「この研修会で仲間をつくり、社会人・JA職員として基礎を学び、共に頑張っていく気持ちで突き進んでほしい」と激励しました。

J Aしまねの新米職員にむけて、皆様のご指導とご支援をよろしくお願ひいたします。



新入職員代表で決意表明をする石原宏樹さん

島根 おおち

J Aしまね島根おおち青年連盟 組織活性化および『地上』編集研究会

J Aしまね島根おおち青年連盟は、青年組織の活性化、組織基盤の強化を図る「学習強化運動」をすすめるためのモデル組織に選定されたことを受け、盟友同士の結束を深めるため月刊誌『地上』を使った、組織活性化および『地上』編集研究会を開催しました。

研究会では事前に行っていた、農業、青年連盟活動、地域活性化等についてのアンケート結果が報告されたほか、家の光協会から全国の青年組織活動の事例紹介や『地上』の編集方針、編集企画についての説明がありました。その後、7、8名の班をつくり、今回の研究会のメインであるグループワークを行いました。テーマを「青年連盟活動を継続し発展させていくためには」と設定し、盟友同士が意見交換を行い、テーマを全体的に考え議論を進める班、現在行っている「愛菜カレーの日」の活動を切り口に議論を展開する班と様々でしたが、それぞれに盛り上がりを見せました。

島根おおち青年連盟では、今後も盟友同士の意見交換を行う場を設け、結束を深めるとともに組織の活性化を図っていきたいと考えています。



いわみ 中央

プルタブ回収運動で車いす贈呈 ～小さな積み重ねが地域貢献に～

いわみ中央地区本部（井上宗治地区本部長）とJAしまねいわみ中央女性部（徳田マスエ部長）は4月上旬、自走式車いす1台を浜田市社会福祉協議会（大谷克雄会長）に贈呈しました。同事務所を訪問し地区内の介護支援活動に役立てて欲しいと贈ったものです。これは、いわみ中央地区本部と女性部が平成24年度より管内組合員・女性部員にそれぞれ呼びかけているエコ運動の一環で、地区本部管内の各支店・事業所でのプルタブ回収と女性部統一運動の成果として行っています。井上宗治本部長は「捨ててしまえばただのゴミだが集めれば有効な資源として車いすに変え贈ることが出来る。今後もこのような活動を続けて行きたい」と話しました。受取った大谷克雄会長からは「一昨年も贈呈いただき介護支援活動に活用させていただいております。有難うございます」とお礼の言葉をいただきました。



クロスワードパズル

出題●ニコリ

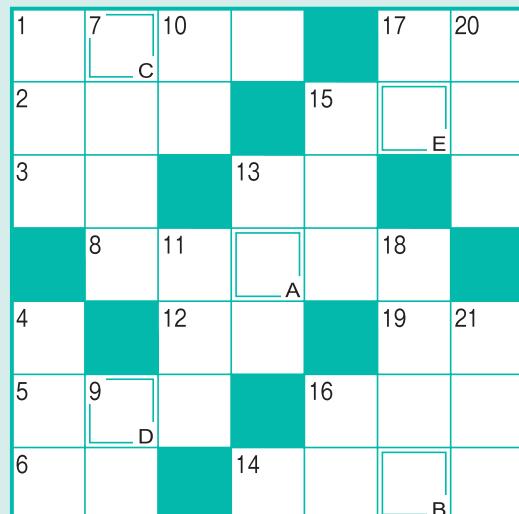
タテのカギ

- ①人に相談すると解消することも
- ④障子やふすまをはめます
- ⑦ガロのヒット曲『——街の喫茶店』
- ⑨改札やホームがあります
- ⑩漢字では「茱萸」や「胡頬子」と書きます。サクランボに似た実がなります
- ⑪舞台の上で演じられるもの
- ⑬子守熊ともいわれるオーストラリアの動物
- ⑮太陽の光がよく当たる場所
- ⑯——遣い ——口 ——足
- ⑰夏至は一年で最も——が短い日
- ⑱日本三景の中で一番北にあるのは
- ⑳平熱よりも少し高め
- ㉑人家の軒先に巣を作ることもあります

ヨコのカギ

- ①雨の多い時期に活躍する履き物
- ②ネギやごま、七味唐辛子など
- ③ショッピングモールにはたくさん並んでいます
- ⑤新進——の芸術家
- ⑥吸ったり吐いたりします
- ⑧融通が利かない人
- ⑫父の日に、黄色い——の花を贈る習慣もあります
- ⑯物を非常に細かく碎いた状態
- ⑭未熟なうちに収穫した大豆
- ⑮ランチの後にうとうと
- ⑯歯磨きをして予防します
- ⑰もしものときのために準備しておく物。スペアともいいます
- ⑲トイレットペーパーの芯やちくわのような形のこと

二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え

A B C D E

◆先月号の答え◆
「シャクナゲ」



森林浴に出かけましょう!!

JA島根厚生連

風薫る爽やかな5月。新年度を迎える1ヶ月が過ぎ、少々お疲れが出ていませんか？身も心も…。

今回は、その疲れを癒す1つの方法として森林浴に目を向けてみました。

日本は国土の7割程度は森林が占めていて、世界でも有数の森林国です。ここ山陰でも数多くの自然に囲まれており、森林セラピーとして推奨されている地域がたくさんあります。1982年に『森林浴』という言葉として提唱されました。その後の2004年には、科学的（医学的）効果が解明された森林浴を『森林セラピー』という言葉で提唱されるようになりました。

広く一般的に知られている森林浴ですが、あらためて森林浴とは、「森林を散策して樹木の香気を浴び安らぎや爽快感を得る。また、樹木に接し精神的な癒しを求める行為」とあります。なんだかこう読んでいると、堅苦しくて、億劫になってしまいますね？とりあえず、キラキラと輝き、目にまぶしい木々の緑の中に出かけてみましょう。

緑の中に入ると誰でも大きく深呼吸をしてしまいます。条件反射のように大きく山の精気を吸い込む、吸い込みたくなることがまさに森林浴とその効果です。緊張感や疲労感が緩和され穏やかな気持ちになり、血圧や脈拍数が低下するなど、心理的にも身体的にもリラックスした状態になることも確認されています。さらに、2日間の森林浴では、がん細胞を攻撃するナチュラルキラー細胞（NK細胞）が活性化し、抗がん作用効果もあるといわれています。

木の芽どきの体調を崩しやすいこの時期に、新緑の美しい自然の中に身を投じ、思いっきり木々の恵みを吸い込んで、身も心もリフレッシュしましょう！そして、また明日から元気にスタートしましょう。



タケノコまつり開催

直売所なかうみ菜彩館はやすぎ直売部会所属の島田加工農業協同組合と連携しながら、4月21日に7年目の開催となる「タケノコまつり」を開催し、旬のタケノコを求める大勢の来場者で賑わいました。

当日は朝堀たてのタケノコを組合員自ら実演販売し、島田タケノコの特徴であるやわらかさや美味しい食べ方などを説明しました。また、実際に美味しさを感じてもらおうと山椒の葉がアクセントの若竹汁を約250食提供し、午後にはタケノコの重量当てクイズが行われ、来場者に大好評でした。

同組合代表理事組合長の岩崎義明さんは「島田タケノコの名前とおいしさを伝えたく毎年イベントを続け、リピーターの方も年々増えて嬉しく思っております」と笑顔で話されました。



小学生 梨の授粉作業を体験

やすぎ担い手支援センターは4月23日、穂日島町にある同センターで安来市立島田小学校の3年生29人と梨の授粉作業を行いました。この取り組みは、地元の特産物や農業に関心を持ってもらいたいと7年前から行っており、児童らは総合的な学習の時間を使って、年間を通して梨について学んでいます。

児童らははじめに、県の普及員から花の仕組みや授粉作業の大切さの説明を受けた後、積極的に質問し梨について学びました。授粉体験では、JA職員からアドバイスを受けながら授粉作業用のボンテン（羽毛棒）を使って、4本の「おさゴルド」の花ひとつひとつに花粉を付けていきました。上を見上げながらの作業は日差しがまぶしく大変だったものの、児童らは台の上に乗って手をいっぱいに伸ばし、「美味しいなーれ、大きくなーれ」と言いながら丁寧に作業しました。

作業を終えた児童は「難しかったけど、たくさんの花に花粉をつけることができました」と笑顔で話し、同センターの中川治所長は「実際に体験をしてもらい、農業の楽しさを感じてもらえれば嬉しいです」と期待を込めました。今後は袋掛け作業や収穫体験も行う予定です。

タケノコで賑わう季節に

やすぎ地区本部は4月1日にタケノコの初出荷を行いました。赤土の竹林が多くある安来市は、タケノコの産地として有名で、穂先から根元までやわらかいのが特長です。収穫は5月下旬まで続き、今年は約20トンの出荷を見込んでいます。

3日には、旬の話題として地元テレビ局や新聞記者が出荷風景などを報道。同地区本部のタケノコ担当の実重匠職員は「安来のタケノコはやわらかくすごく美味しいので、ぜひ皆様に食べていただき旬を感じてほしいです」とコメントし、安来産タケノコをPRしました。

安来産タケノコは管内の直売所の店頭に生から茹でたものまで並んでおり、毎年タケノコを求める多くの買い物客で賑わっています。





女性部総会と家の光大会同日開催

やすぎ女性部とやすぎ地区本部は4月6日、わかさ会館で「平成30年度女性部通常総会」と「第4回JAしまねやすぎ地区本部家の光大会」を開催しました。

総会では女性部員58人が参加し、1年間の活動報告や今後の活動方針についての確認、新役員の改選などを行い、同女性部長に原ますみさんが選任されました。今年度から新たな3カ年計画を『JA女性 地域で輝け 50万パワー☆』とし、今年度は「(あ)愛がいっぱい (い)いきいきと (う)うれしいたのしい (え)笑顔あふれる (お)大きな輪」を合言葉に魅力ある楽しい活動に取り組みます。

総会後には、家の光の購読の楽しさや記事活用方法を知り、購読者同士の親睦を図る目的として家の光大会をJAが開催し、総勢約100人が参加しました。大会では、女性部の活動作品展示やみどりをまもる小学生作文コンクール受賞作品の発表、家の光記事活用体験発表、女性部有志によるどじょう掬いのステージ、山陰笑いヨガグループによる「笑いヨガ」を行い、会場は大いに盛り上がりいました。

開駅して8周年！感謝祭開催

道の駅あらエッサは4月26日に開駅して8周年を迎えるにあたり、4月20日に来場者へ日頃の感謝の気持ちを込めて感謝祭を開催しました。

当日は先着200名を対象に空クジ無しの当てクジ大会を行い、ボードに貼ってある水色のスポンジをめくる抽選方法が面白いと好評で盛り上がりました。また、同駅にある直売所なかうみ菜彩館は生産者と協力し、JAしまねの金芽米と旬のタケノコを使用したタケノコカレー200食を来場者にふ

るまい、道の駅全体が賑わいました。

訪れた方は「楽しいイベントがいっぱいです、また来ようと思います」と話されました。



中学生の事故防止のために！

中学生の夜間の交通事故防止に役立ててもらおうとJAしまね、JA共済連島根、島根県農協共済福祉事業団は県内の中学校に夜光反射材を寄贈しました。この取り組みはJA共済の交通安全活動の一環として毎年行っているもので、今年は反射タスキ3,824本、自転車用夜光反射テープ5,188個を、県内中学校92校の新1年生に向け用意しました。

やすぎ地区本部では、伊藤本部長と国須金融共済部長が4月10日に安来市立第三中学校を訪れ、目録と夜光反射タスキ202個、自転車用夜光反射テープ302個を原智校長に手渡しました。伊藤本部長はこの取り組みで事故が減って欲しい思いを話し、原校長は「毎年頂きありがとうございます」とお礼を述べられました。



安来の元気なこども達を紹介します！

未来生の君たち

ひな
池田 阳南 ちゃん(6さい)
はじめ
朔 くん(3さい)



MIRAI
KIDS

明るい性格の陽南ちゃんは、小学校に入学したばかりの女の子。最近は、自転車に乗れるようになると、現在ピアノを習っていて両手で弾けるように特訓中！あと、ジャニーズのキング＆プリンスに夢中で、メンバーの中でも平野くんが大好きみたい。

誰にでも気さくに話しかける朔くんは、マイペースな性格の男の子。最近は、おじいちゃんおばあちゃんにもらった太鼓がお気に入りで、よく演奏しているみたい。また、暖かくなったらお父さんと一緒に、魚釣りをやってみたいんだって。

そんな2人はお菓子が制限されている中、陽南ちゃんが朔くんに分けてあげているほど仲良し。また、ヤンチャでとっても元気で、インタビュー中に唐揚げを食べるほど食いしん坊な姉弟でした。

～お父さんお母さんより～

「仕事で疲れて帰ってきた時も、2人の明るい笑顔を見ると元気が湧いてきます。いつもケンカばかりするけど、本当は仲良しでお互いのことを思いあつてているよね。これからもいっぱい、いろんな事にチャレンジしよう！」



家の光料理俱楽部掲示板

4月24日開催

◎講師：栄養士 飯塚生美子 氏



アンケートより □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

- ◆今日のような料理方法は初めてで、とてもためになりました。
- ◆ビニール袋がやぶけないのか心配でしたが、お米もちゃんと炊けていてびっくりしました。

お問い合わせ・申込み先

J Aしまねやすぎ地区本部 ふれあい福祉課（担当：宇山）
電話：0854-22-3751



ふれあい福祉課だより

福祉サービスセンターは「誠心誠意」がモットーです！

J Aしまねやすぎ福祉サービスセンターは「誠心誠意」の理念の下、介護認定を受けた方を対象とした居宅介護支援サービス・訪問介護サービス・通所介護サービスの介護保険サービスと、元気な方を対象とした介護予防地域活動の両輪に力を入れている事業所です。

人生の大先輩である方々との出会いを通じて、日々たくさんのこと学ばせていただいている職員は、これからも「感謝」の気持ちと「笑顔」を忘れず、「地域の絆」と「人の絆」を大切にしたサービス提供に努めています。

介護についての相談事や、介護予防活動についての依頼等、どうぞお気軽にご連絡ください。



介護研修や楽しいイベントも定期的に行っております！

お問い合わせ

J Aしまね やすぎ福祉サービスセンター
TEL : 23-8230 FAX : 23-8231



J A女子大学 やすぎキャンパス



J A女子大学 やすぎキャンパスは、女性のみなさんが新しい仲間をつくる場として、また様々な分野のカリキュラムを通じて、自分を磨き、また自分のやりたいことを発見してもらうために2009年に開校しました。安来市内に在住もしくは勤務されている20～50歳までの女性を対象に月に1度、女子力を磨くための講座を2年間行っており、今までに132名の方がご卒業されました。講座では、講師を招きマナー・料理、ファッションなど同期の仲間と一緒に楽しく学び、女子力アップさせています！ご興味がある方は是非ご連絡ください。



【お問い合わせ・申込先】

J Aしまねやすぎ地区本部 企画総務部 ふれあい福祉課 TEL : 0854-22-3751 FAX : 0854-22-3754 (担当:宇山)

5月の一番商品



SE-25FH

■仕様 (SE-25FH)

吸入口径	25mm(G1")
吐出口径	25mm(G1")
接続部ネジ	管用平行ネジ(ガスネジ)
ポンプ全揚程	42m(0.42MPa)
吸入揚程	8m
最大吐出量	125L/min
エンジン名称	EHO35PA
形式	空冷4サイクルガソリンエンジン
総排気量	33.5cc
エンジン出力定格	0.73kW(0.99PS)/7000rpm
エンジン最大出力	1.07kW(1.45PS)/7000rpm
使用燃料	自動車用無鉛ガソリン
燃料タンク容量	約0.65L
始動方式	リコイルスターター方式
燃料消費目安 [※]	約45分
本体重量	7.5kg

エンジンオイルはSE級以上SAE10W-30をご使用ください。



KM-25S

■仕様 (KM-25S)

吸入口径	25mm(G1")
吐出口径	25mm(G1")
接続部ネジ	管用平行ネジ(ガスネジ)
ポンプ全揚程	35m(0.35MPa)
吸入揚程	8m
最大吐出量	115L/min
エンジン名称	三菱TUE26
形式	空冷2サイクルガソリンエンジン
総排気量	25.6cc
エンジン出力定格	—
エンジン最大出力	0.8kW(1.1PS)/7500rpm
使用燃料	2サイクル混合ガソリン50:1(エンジンオイルFC級以上)
燃料タンク容量	約0.6L
始動方式	リコイルスターター方式(ストップなし)
燃料消費目安 [※]	約60分
本体重量	5.0kg

**ホースとセットで
さらにお得！**

R型ホースセット(SE-25RN)

洗浄・散水両用ノズル付

農機の洗浄に、畑の散水に
デリバリーホース8m(自在散水ノズル1個付)

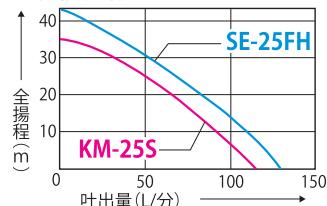


直射・散水

使用可能水質
清水 にごった水 漂浮物のある水 海水 廃品

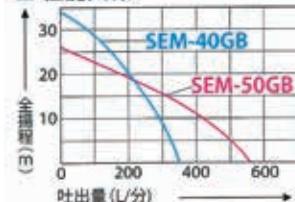
形式	エンジン	通常販売価格	特別価格
KM-25S + R型ホースセット	三菱2サイクル	35,500円	29,500円
SE-25FH + R型ホースセット	スバル4サイクル	54,300円	49,200円

■性能曲線



SEM-40GB

■性能曲線



形式	エンジン	通常販売価格	特別価格
SEM-40GB + R型ホースセット	三菱4サイクル	50,900円	43,300円
SEM-50GB + R型ホースセット	三菱4サイクル	51,100円	43,300円

■仕様

機種	SEM-40GB	SEM-50GB
吸入口径	40mm(G1½")	50mm(G2")
吐出口径	40mm(G1½")	50mm(G2")
接続部ネジ	管用平行ネジ(Gネジ)	
ポンプ全揚程	34m(0.34MPa)	26m(0.26MPa)
吸入揚程		8m
最大吐出量	350L/min	560L/min
エンジン名称	三菱GB13G	
形式	空冷4サイクルガソリンエンジン	
総排気量	181cc	
エンジン出力定格	3.4kW(4.7PS)/3600rpm	
エンジン最大出力	4.6kW(6.3PS)	
使用燃料	自動車用無鉛ガソリン	
燃料タンク容量	3.1L	
始動方式	リコイルスターター方式	
燃料消費目安 [※]	約2時間	
本体重量	27.1kg	25.9kg

お問い合わせ・お申し込みは、
やすぎ地区本部 各支店経済課 または 農業機械課(TEL:22-6900)まで

※表示価格は「税込み価格」です。

※燃料消費目安は使用状況により異なります。

2019年度 JAしまね やすぎ地区本部 年金友の会

津山の城東町並保存地区と 湯郷温泉日帰り旅行

城東町並保存地区

(背景イメージ)
津山の東側に位置し、旧出雲街道に面してあり、職人の家が並びます。平成25年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選ばされました。

旅行代金
(大人お一人様・税込)

12,800円

旅行実施日
2019年

- 1班 伯太・広瀬支店 6月12日(水)**
- 2班 安来南支店 6月18日(火)**
- 3班 赤江・安来東支店 6月21日(金)**

申込金 6,000円 (旅行代金に充当します)

- | | | |
|------|-------------|-------|
| 募集人員 | 1班 伯太・広瀬支店 | 140名様 |
| | 2班 安来南支店 | 100名様 |
| | 3班 赤江・安来東支店 | 170名様 |

(各班最少催行人員35名様)

募集締切日 各班ともに出発日の3週間前まで
(ただし、満員になり次第締め切ります)

添乗員 同行いたします 食事条件 朝0回、昼1回、夕0回

参加資格

ご利用昼食場所

JAしまね やすぎ地区本部
にて年金振込口座を
ご指定の方

湯郷
グランド
ホテル

※イメージ

利用予定バス会社 はつみ交通

旅行条件(要約・国内) お手持し旅行条件を御覧して頂旨をお読み下さいので、事前にご確認のうえお申込みください。

当社(ブリッキー)の旅行は次の条件に基づきます。
●募集型企画旅行等のこの旅券は構造協賛契約(以下「当社」といいます。)に基づいて実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社の募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。

また、旅行条件は、下記によるほか、別途記載する旅行条件書(本文)、出発前にお示しする最終旅行日程表と併せて適用され、当社の旅行規約と併せて適用の部となります。

●この旅行は「さくらぎ(国内旅行損害保険)」に加入しています。詳しくは、弊社社員へご相談ください。

●この旅行は「さくらぎ(国内旅行損害保険)」に加入しています。詳しくは、弊社社員へご相談ください。

旅行のお問い合わせ・お申込みは

銀光庁長官登録旅行業第939号

株式会社農協観光代理業
JAしまねやすぎ旅行センター

島根県知事登録旅行業者第17号

〒692-0017 島根県安来市下坂田町1075-1

TEL0854-28-6699 総合旅行業務取扱管理者 佐中繁樹

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う店舗での取引きに関する責任者です。このご旅行に関し不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。



自慢の露天風呂には自然石で作られた石積みのモニュメントがあります。



蘭学・洋学者を輩出した津山藩の貴重な資料を展示します。



料理 (イメージ)

日程	旅 程	【○入場観光、○下車観光、△車窓観光】		
		食事	休憩	お買物
1	やすぎ地区各地(当社指定配車場所) —— 米子JCT —— 蒜山SA —— ○城東地区町並保存地区・○津山洋学資料館 【昼食・入浴】 湯郷グランドホテル —— ○西の屋 美作店 蒜山SA —— 米子JCT —— やすぎ地区各地(当社指定配車場所)		休憩	お買物
	7:00~8:00	10:15~11:50分	14:30~15:00	17:20~18:20
	12:20~14:20			
	休憩			

*行程表の時間はあくまで目安です。交通機関の都合により変更になる場合がありますのでご了承願います。

*後日改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせします。

*写真はすべてイメージです。

取 消 日	取 消 料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって11日前まで	無 料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって10日～8日前まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって7日～2日前まで	旅行代金の 30%
旅行開始日の前日	旅行代金の 40%
旅行開始日当日	旅行代金の 50%
旅行開始後無連絡不参加	旅行代金の100%

●支那・輸送機器のブリッキー、気象条件、その他不可抗力による事由又は運賃、料金の規定により旅行日程

に旅行代金を充てる場合があります。

●先貢費用、天災気象、暴風、遭難、宿泊代が事態進展もしくは火災の際にする旅行行程の変更をし

く、中止、滞在、食事、宿泊、佐藤、自由行動中の宿泊によるお客様が損害を受けられた場合は賠償の責任は

負いません。但し、運送機器のブリッキーの旅行代金は成り立たない場合は除く。

●このプランの日程及び料金は成り立たない場合は除く。

●旅行代金は、別途お預けする旅行引換券(旅券)のうちお申込み料金を算入のうえ、特別な

配車措置が必要となる可能性がある方は、前報致せさせていただきますので、必ずお申出ください。

旅行企画・実施

一般社団法人日本旅行業協会 正会員 ポンド保証会員

銀光庁長官登録旅行業第939号

N tour

株式会社 農協観光 島根支店

島根県松江市千鳥町15コープビル1F
総合旅行業務取扱管理者 水田 章信

旅行業公正取引
協議会会員

TEL0852-26-2600

J Aリースハウスのご案内

直売部会員・花卉部会員の方には
リース料金(税別)の10%を助成します!

～リースハウスとは？～

特産物の施設園芸農家の施設整備に係る初期投資を軽減し、地域の生産振興を図るため J A が共同利用施設としてハウスを整備し、農家（組合員）に貸し出すものです。
リース期間は5年間で、毎年リース料を J A に支払う仕組みとなっています。

◆リース要件

- ① 島根県農業協同組合の組合員であること
- ② 安来市内で農業生産を営む生産者であること
- ③ リースハウスでは特産・直売物を栽培すること
- ◆その他
 - ①リース期間は5年間で6年目に無料で払い下げます。
 - ②ハウスの間口や奥行きはご希望にあわせて設定できます。
 - ③施工を J A 委託される場合は施工費を初年度に一括お支払 いいただきます。
 - ④助成対象となるのは（ハウス本体、被覆資材、内張り資材、巻き上げ、防虫ネット、棲窓）です。灌水施設・暖房施設等は助成の対象外となります。
 - ⑤修理費・被覆資材の張替え等は個人負担となります。

お申込
令和元年6月1日～
令和元年12月末日まで

お申し込み・お問い合わせは、各支店営農経済課担当まで

赤江支店：28-9030
安来東支店：22-2290
安来南支店：22-1123
伯太支店：37-1414
広瀬支店：32-2336



休日ローン相談会 を開催します。

日時：5月25日（土）
9時～15時

場所：やすぎ支店
(飯島町 1205-1)

※相談時間をご予約いただくと待ち
時間がありません。

※電話でのご相談も受け付けます。
TEL: 22-3752（融資課）

ご来店または電話相談後の面談で
見積り試算させていただいた方には

サザエさん家の
「タラちゃん」または「タマ」
のバスタオルをプレゼント

J A住宅ローン

- 住宅新築、他行から J A への借換、リフォーム 等をお考えの皆様はぜひご相談ください。
- 「子育て応援サービス」が適用されると 最優遇金利0.85%でお借り入れができます。（機関保証料別）
- 住宅ローン契約時に J A が定める一定のお取引があれば、 最大1万円のギフトカードを進呈します。



J Aマイカーローン

- 車の購入、他行から J A への借換、車付帶備品 購入をお考えの皆様はぜひご相談ください。
- 「子育て応援サービス」等が適用されると 最優遇金利1.4%でお借り入れができます。（機関保証料別）
- 契約金額の範囲内で繰り返し利用できる貸越型もあります。



J Aカードローン

- 使い道自由のローンです。毎月決まった金額 が返済でき計画的にご利用できます。
- 「住宅ローン」利用者専用のカードローンもあります。使い 道自由で金利が低いのが魅力。（機関保証料別）



人事異動

- ◎異動（平成31年4月15日付）
（ ）内は旧部署
- ▼赤江支店信用課・細田十美
(企画総務部企画総務課付)
- （平成31年4月19日付）
- ▼伯太支店信用課・山本晶代
(企画総務部企画総務課付)

「地域貢献・地域活性化」支援事業のご案内

J Aしまねは地域活性化に取り組んでいる、もしくは始めようとするグループ・団体等を支援しています！詳しくは本誌の19ページをご覧いただき、下記のお問い合わせ先までご応募ください。

～お問い合わせ先～

J Aしまね やすぎ地区本部 各支店 または
ふれあい福祉課（0854-22-3751）

● 6月の外務日は
12日(水)・13日(木)
● 担当職員がお伺いします。

税務相談会日程

- 安来東支店 6月10日(月)10時～12時
- 伯太支店 6月10日(月)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 6月24日(月)10時～12時

年金相談会日程

- 5月20日(月) 9:00～14:00 (伯太支店)
- 6月10日(月) 9:00～14:00 (赤江支店)
- 7月8日(月) 9:00～14:00 (広瀬支店)

事前にお電話にて相談時間のご予約をお勧めします。
最寄りの支店または資金課(22-3752)までお問い合わせください。

以下のものをご持参いただければ、詳しいご相談ができます。

- ねんきん定期便 ●年金手帳及び年金番号通知書(ご本人・配偶者)
- 年金証書(ご本人・配偶者) ●年金請求書 ●認印 ●年金加入記録のお知らせ等



市況動向

島根中央子牛市場
(単位：円・頭)

地区区分		安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
雌	平均価格	846,720	689,040	746,280	801,900	746,247
	頭数	5	1	2	8	99
	最高価格	950,400	689,040	747,360	950,400	1,063,800
又 キ	平均価格	858,330	858,240	816,840	842,738	841,349
	頭数	4	6	6	16	152
	最高価格	934,200	921,240	878,040	934,200	1,010,880
総平均価格		851,880	834,069	799,200	829,125	803,616
合計頭数		9	7	8	24	251

4月子牛市場県外移出頭数

	滋賀県	長野県	兵庫県	岐阜県	三重県	佐賀県	香川県	その他	合計	県外移出率
雌	24	12	0	4	10	2	4	18	74	69.81%
去	12	5	13	7	0	8	5	23	73	47.22%
合計	36	17	13	11	10	10	9	41	147	57.65%

肥育センター5等級評価牛（4月出荷分）

	血統	種別	枝重	格付	BMS	備考
久茂福－恵茂勝－藤桜	去勢	442.0kg	A5	9		
菊花国－福華1－安平	去勢	554.6kg	A5	9		

本県“上昇”の相場展開！

平成31年4月の全国主要子牛平均価格(全農・畜生産部4月24日現在速報)は、雌752千円(前月比101%)、去勢855千円(前月比100%)、計811千円(前月比101%)で“もちあい”的取引きとなっています。

本県4月の子牛市場は中央市場のみの開設で247頭の上場があり、平均価格は、雌746,247円(前回比20千円高)、去勢841,349円(前回比25千円高)と“上昇”的相場展開となりました。

今月の上場牛には発育、体積に富むものが多く、極端な発育不良牛もほとんど無く良く揃っていました。また、今月は近隣県市場(中国地方)と連続した開催であり、来場者も多く前回市場を上回る展開となりました。

取れたてが甘くておいしい スイートコーン

あなたもチャレンジ!
家庭菜園

園芸研究家●成松次郎

スイートコーンは温暖で強い日光を好む強健な野菜です。雄花が雌花より先に咲き受粉のタイミングがずれやすいため、集団で育てることが実入りを充実させるポイントです。

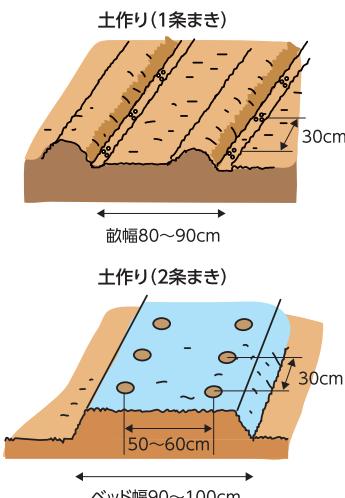
[品種] 「みわくのコーンゴールドラッシュ」(サカタのタネ)、「おひさまコーン」(タキイ種苗)やバイカラーやと呼ばれ黄色と白色が混じっている「ゆめのコーン」(サカタのタネ)などがあります。

[栽培時期] 遅霜の心配のない4月下旬~5月中旬が種まき期で、寒冷地では5月中旬~6月中旬です。

[土作り] 畑1平方m当たり苦土石灰100gをあらかじめ散布しておきます。次に、畝幅80~90cmを取り、深さ20cm程度の溝を切ります。この溝1m当たり化成肥料(N-P-K=10-10-10%)150gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。2条まきでは、幅90~100cmのベッドを作り、1平方m当たり化成肥料200gと堆肥2kgとを全面に施し、土とよく混ぜておきます。そして、ベッドを平らにならした後、早まきではポリマルチをします(図 土作り)。

[種まき] 株間30cm程度1力所3~4粒の点まきします。ハトに食べられないように、寒冷しゃや不織布のべた掛けをしましょう。なお、1~2株の栽培や1列だけでは、花粉が不足しやすいので10株以上、または2列以上の集団で栽培してください。

[管理] 草丈10~15cmで間引く苗を切り取り、1本



立てにします。追肥は草丈50~60cmの頃、畝1m当たり化成肥料50gを列の片側に与え(ベッドでは1平方m当たり100gをベッドの両側)、株元へ土寄せします(図 追肥・土寄せ)。そして、上の雌穂を残し、下に付く穂を全て除き、1本1穂にすれば大きい穂になります。なお、腋芽は特に取り除く必要はありません(図 雌穂のかき取り)。

[病害虫防除] 雄花がつき始めたころにアワノメイガが葉裏に産卵し、大きくなつた幼虫は雄穂や雌穂(子実)に食入します。茎や子実に入り込んだ幼虫を防除するのは困難なので、雄穂が伸びだす頃に殺虫剤を散布します。

[収穫] 絹糸が出てから3週間ほどたち、絹糸が褐変して先端の子実が乳白色に着色した頃です。早朝に収穫し、収穫後は急速に甘味が減少するため、早めに冷蔵庫に入れましょう。もちろん、すぐにゆで上げて食べるのが一番です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

成松次郎(なりまつじろう)

神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、(一社)日本施設園芸協会で施設園芸及び加工・業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。



- ①平成31年度県域品目販売手数料について
- ②「平成32年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- ③平成31年度補助事業(国庫及び県単補助事業)の実施について
- ④平成29年産飼料用米の最終精算について
- ⑤平成30年産備蓄米の最終精算について
- ⑥日本銀行歳入復代理店の申請について
- ⑦平成31年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
- ⑧平成31年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑨マネロンおよび反社会的勢力等への対応に関する規程類の一部改正・設定および特定事業者作成書面(リスク評価書)の改正について
- ⑩一般貸倒引当金の取り扱いについて
- ⑪平成31年度コンプライアンス・プログラムについて
- ⑫平成31年度個人情報保護計画について
- ⑬平成31年度における各種限度額について
- ⑭貸出金遅延損害金の減免について
- ⑮組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑯平成31年度事業収支計画について
- ⑰次期中期経営計画「収支計画」について
- ⑱特別損失(臨時損失)の計上と任意積立金の取り崩しについて
- ⑲「経理規程」の一部改正について
- ⑳「職制規程」の一部改正について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

理事会情報(3月28日開催)

協議事項

- ①平成31年度県域品目販売手数料について
- ②「平成32年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- ③平成31年度補助事業(国庫及び県単補助事業)の実施について
- ④平成29年産飼料用米の最終精算について
- ⑤平成30年産備蓄米の最終精算について
- ⑥日本銀行歳入復代理店の申請について
- ⑦平成31年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
- ⑧平成31年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑨マネロンおよび反社会的勢力等への対応に関する規程類の一部改正・設定および特定事業者作成書面(リスク評価書)の改正について
- ⑩一般貸倒引当金の取り扱いについて
- ⑪平成31年度コンプライアンス・プログラムについて
- ⑫平成31年度個人情報保護計画について
- ⑬平成31年度における各種限度額について
- ⑭貸出金遅延損害金の減免について
- ⑮組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑯平成31年度事業収支計画について
- ⑰次期中期経営計画「収支計画」について
- ⑱特別損失(臨時損失)の計上と任意積立金の取り崩しについて
- ⑲「経理規程」の一部改正について
- ⑳「職制規程」の一部改正について

元気な島根を 応援します!


[事業内容]
①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰

地域への貢献や活性化に取り組むグループ、団体を表彰します。
(副賞20万円)

②地域活性化活動支援

地域への貢献や活性化に資する活動を維持・拡大または開始するための資金を支援します。(活動費用(飲食を除く)の2分の1。
上限10万円)

支援総額

700万円

2019年度 地域貢献・地域活性化支援事業

JAしまねでは地域における歴史・自然・文化等を活かした「地域力」発揮による「元気な地域づくり」を応援しています。

[対象団体]
①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰

地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人(農事組合法人、特定非営活動法人に限る)で、活動歴が5年以上あること。ただし、次の場合を除く。
①自治会、②過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。

②地域活性化活動支援

地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人(農事組合法人、特定非営活動法人に限る)。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。

※なお、表彰や活動支援は、当該事業全体を通して、1団体1支援とします。

[募集期間] 2019年5月13日(月)～7月31日(水)
[応募方法] お住まいの地区本部へ応募してください。

事業の詳細は、地区本部の地域貢献活動またはふれあい活動担当部署にお問い合わせくださいか、JAしまねのホームページ <http://ja-shimane.jp/> でご確認ください。

JA しまね
検索


胸部CT検診を受けてみませんか。

～早期の肺がんを見つけるには胸部CT検診が有効です！～

〈肺がんは部位別がん死亡者数第1位です！〉

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	肝臓	脾臓
女性	大腸	肺	脾臓	胃	乳房
男女計	肺	大腸	胃	脾臓	肝臓

国立がん研究センター「がん登録・統計2017」

〈肺がんの進行度別5年生存率※〉

(進行度) 早期 → 進行

ステージ	I	II	III	IV
生存率	81.3%	47.9%	21.7%	4.8%

国立がん研究センター「がん登録・統計2017」

※5年生存率とは…がんと診断されてから、5年経過後に生存している割合

肺がんはがんによる死亡原因の第1位で、死亡者数は年々増加しています。

肺がんは小さく転移がない早期の状態で見つかれば、手術で完治する可能性が高まります。

ただ、早期の段階では自覚症状があまり出ず気づきにくいため、検診で早く見つけることが重要です。胸部CT検診は肺がん発見率が胸部X線検査の約10倍で、早期の段階で見つかる可能性が高い検査です。

早期発見・早期治療のために「胸部CT検診」をお勧めします！

日程等はJA窓口にお問い合わせください。



J A 島根厚生連

全組合員調査のお願い

組合員の皆さまのご意見をお伺いする取り組み

J Aは現在、全ての組合員の皆さまを対象とした全組合員調査を実施しています。

調査では、現在JAが取り組んでいる自己改革に対する組合員の皆さまの評価をお伺いします。

組合員の皆さまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員のJA事業利用規制のあり方など検討に向けても重要となります。

つきましては、全組合員調査への組合員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

あすっこ入り海鮮塩焼きそば



中華めんをあらかじめ電子レンジで温められない場合は水の分量を増やしてください。あっさりさっぱり！でも、あとを引く味「海鮮塩焼きそば」塩焼きそばは、魚介とよく合います。

●材料（1人分）

中華麺	1玉	50cc
あすっこ	1/2束	小さじ1
シーフードミックス	100g	小さじ1/4
もやし	1/2袋	少々
		適量

●作り方

- ①あすこの葉は4～5cm、茎は2cmぐらいに切る。
- ②もやしは洗い水気を切る。
- ③中華めんの袋に穴をあけ、電子レンジ（600W）で1分加熱する。
- ④フライパンにサラダ油を熱しシーフードミックス、もやし、あすこを炒め、中華めん、水、ガラスープの素、塩、こしょうを入れ味をととのえる。



そらまめサラダ



甘くてほくほくしたそら豆をあっさり味のドレッシングで和えています。さわやかな初夏に合う料理です。そら豆は鮮度が命！サヤから出したら味も栄養価も低下するので、サヤから出したらすぐ調理しましょう。ゆで方は、皮に少し切れ目を入れて塩ゆですると、冷めても皮にしわがよらず、きれいにゆであがります。

●材料（2人分）

そら豆	150g	酢	大さじ1
ミニトマト	6～8個	塩	小さじ1/2
新玉ねぎ	1/2個	オリーブ油	大さじ3

黒コショウ 少々

●作り方

- ①そら豆はサヤから出して、黒いつめと逆さに包丁を少し入れる。沸騰した湯に塩を入れ2～3分ゆで、ザルに上げ冷やし（水はかけない）皮をむく。
- ②ミニトマトは半分に切る。新玉ねぎは繊維と直角に薄く切り水に軽くさらしてから水気を絞る。
- ③調味料をボウルに入れ泡立て器で混ぜ乳化させドレッシングを作り、水気を切ったそら豆、ミニトマト、新玉ねぎを入れ混ぜる。



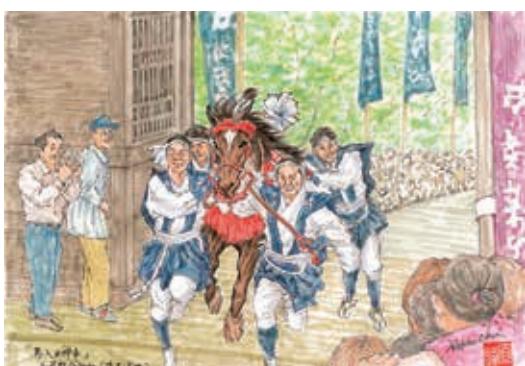
表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐の島町にある玉若酢命神社の「馬入れ神事」です。島後三大祭りの一つ「御靈会風流」のハイライトである馬入れ神事では、8地区から集まった神馬が、鳥居の前から拝殿を目指して狭い参道を一気に駆け上がります。昭和40年5月に県の無形文化財に指定されました。

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



編集後記

気温も暖かくなり、今年も家庭菜園に何を植えようか悩む季節がやってきました。我が家の定番はミニトマトですが、一口にトマトと言っても様々な品種がありますし、育てたことのない野菜に挑戦したい気持ちも湧いてきます。素敵な出会いを求めて、産直へ出かけます！(和)